

令和7年度公益財団法人高知県文化財団事業報告

1 令和7年度事業報告

高知県から、美術館、歴史民俗資料館、坂本龍馬記念館、文学館、埋蔵文化財センターの管理運営に関する指定管理者制度に基づく指定を受け、県民サービスの向上と経営の効率化の視点に立った運営に努めた。また、芸術文化活動の振興に資する様々な事業や埋蔵文化財の発掘調査事業などを実施した。

(1) 総務部

ア 文化振興事業

(ア) アーツカウンシルを核とした地域での芸術文化事業の創出等

「文化芸術の力で心豊かに暮らせる高知県」の実現に向け、文化芸術振興組織（アーツカウンシル）を中心に県民の文化芸術活動を支援する文化振興事業を行った。

a 人材育成事業 (基礎編)

開催日	内容	講師等	参加者数
R7. 7. 12(土)	アーティストに聞く 「志麻さんの“音楽への思い”を聞いてみよう」	坂野志麻 (アコーディオン奏者)	対面10人 Zoom7人
R7. 10. 12(日)	観る！知る！学ぶ！土佐の郷土芸能 《佐喜浜の獅子舞・俄バスツアー》 (現地見学)	佐藤恵里(高知県立大学名誉教授： ビデオ出演) 溝渕博彦(NPO高知文化財研究所 代表：吉良川の町並み案内)	20人
R7. 10. 25(土)	げいぶん講演会 「ホスピタルアートって何？アートと 医療福祉のやさしいつながり」	小笠原まき(イラストレーター)	対面36人 Zoom8人
R7. 11. 9(日)	アートマネジメント入門講座 「アートのチカラ ジリキでアートプロジェクト」(兼スタートアップ編)	森 大樹(なはり浦の会) 楠瀬朋葉(土佐山田あーとリンク 実行委員会)	対面4人 Zoom9人
			参加者総数 94人 (対面70人 Zoom24人)

※1 開催方法：対面、Zoomオンライン ※2 アーカイブ配信（視聴者総数228回／3講座）

(スタートアップ編)

【レクチャー&ワークショップ】

開催日	内容	講師	参加者数
R7. 9. 23(火・祝)	レクチャー&ワークショップ 「地域のよさを見つけ、企画をたてよう」	畠中智子(株式会社わらびの)	対面8人

R7. 11. 9 (日)	【再掲】アートマネジメント入門講座 「アートのチカラ ジリキでアートプロジェクト」(兼スタートアップ編)	【再掲】 森 大樹(なはり浦の会) 楠瀬朋葉(土佐山田あーとリンク 実行委員会)	【再掲】 対面4人 Zoom9人
計(アートマネジメント入門講座の参加者数は基礎編に計上)			参加者総数 8人

※1 開催方法：対面、Zoomオンライン ※2 アーカイブ配信(視聴者総数24回／1講座)

【新イベント実施教室】

開催日	主催者(採択者名)	事業名(会場)	参加者数
R8. 3. 14(土) 15(日)	ボトムとサミット(濱田明李)	にゅーもち投げ (高知市・天神橋通商店街空き店舗)	60人
R8. 3. 15(日)	大山岬サンセットハーモニープロジェクト実行委員会(内川真紀)	恋する大山岬 Sunset Live (安芸市・浜千鳥公園)	170人
R8. 3. 22(日)	スタジオマアルク(目代美和)	朗読と音楽によるメロディー絵本 四万十町 風の舞う里 (四万十町・窪川四万十会館)	71人

b 発表の場の創出(アーティストマッチング)

多くの人が集まる場での文化芸術団体、個人の発表の場の創出に係るマッチングを行った。

開催日	内容	講師等
R7. 8. 3(日) 8. 17(日)	高知城歴史博物館・夏休みキッズデー 造形ワークショップ (高知城歴史博物館ロビー)	ヒガシモリナオ 土佐和紙 井上手漉き工房 なかひらじゅんこ
R7. 10. 26(日)	「短詩型文学その魅力」展関連企画「俳画チャレンジ！」 (高知県立文学館ホール)	中村達志(日本画家)
R7. 11. 23(日・祝)	「短詩型文学その魅力」展関連企画 「初めての吟行、初めての句会」(高知県立文学館近辺)	田村乙女(俳人・「游」主宰)
R7. 11. 30(日)	MUROTOみらいキッズフェスタ (室戸市保健福祉センターやすらぎ)	松葉川健一(大道芸)
R8. 1. 3(土)	高知城歴史博物館「博物館に初もうで」 「新春和紙あそび 土佐和紙パネルアート」	土佐和紙 井上手漉き工房
R8. 1. 11(日)	令和8年大豊町成人式 交流会 金管アンサンブルの演奏 (大豊町総合ふれあいセンター)	高知交響楽団金管メンバー
R8. 2. 7(土) 2. 8(日)	第20回まちゼミ 土佐和紙による伝統文化体験 (高知城歴史博物館)	cocoro*kurumu田原あけみ (土佐和紙工芸家)
R8. 3. 7(土)	高知城歴史博物館 開館9周年記念行事「城博の日」 高知県ゆかりの演奏家によるミニコンサート (高知城歴史博物館ロビー)	宮尾悠・荒金心鈴 (チェリスト)

c 中山間地域へのアーティスト等派遣事業

(習い事支援事業)

開催日	内容	講師等	参加者数
R7. 9. 7(日) 10. 13(月・祝) R8. 1. 11(日) 2. 8(日) 2. 14(土) 3. 1(日)	子どもへの弦楽器指導 (香南市のいちふれあいセンター音楽 室、香南市・富家防災コミュニティセン ター、高知県立青少年センター)	須賀麻里江(ヴァイオリニスト) 荒金心鈴(チェリスト) 宮尾悠(チェリスト)	のべ12人

R7. 7.26(土) 8.23(土) 9.20(土) 10.18(土) 11.16(日) R8. 1.17(土) 3.21(土)	洋画（油彩画、水彩画、デッサン）指導 （室戸市・室戸岬公民館）	駄場綾乃（洋画家）	のべ40人
---	------------------------------------	-----------	-------

（アーティスト派遣事業）

開催日	地域・主催者	内容	派遣アーティスト （ジャンル）
R7. 8. 6(水)	大豊町 大豊町教育委員会生涯学習課	造形ワークショップ	国吉晶子 （美術）
R7. 8.30(土)	四万十町 集落活動センター仁井田のりん家	大道芸	松葉川健一 （大道芸）
R7. 9. 6(土)	佐川町 桜座	音楽演奏	高知交響楽団弦楽四重奏 （音楽）
R7. 9.14(日)	高知市鏡地区 集活センター梅の木	音楽演奏	高知コンサートグループ （音楽）
R7. 9.14(日)	土佐清水市 海ギャラChill Out	造形ワークショップ	島崎桃代 （美術）
R7. 9.19(金)	馬路村 馬路村健康福祉課	落語・笑いヨガ	花の家こなつ （芸能）
R7. 9.27(土)	馬路村 中芸地区森林鉄道遺産を保存・活用する会	音楽演奏	サンドイッチパーラー （音楽）
R7. 9.28(日)	土佐清水市 土佐清水文化協会	津野山神楽	梶原町津野山神楽保存会 （郷土芸能）
R7.11. 3(月・祝)	土佐市 土佐市観光協会	造形ワークショップ	造形教室 （美術）
R7.11. 8(土)	香美市 かみーる	落語・笑いヨガ	花の家こなつ （芸能）
R7.11.16(日)	黒潮町 日本の秋を楽しむ会	音楽演奏	グレイ・グース （音楽）
R7.11.30(日)	いの町 いの町加田地区	音楽演奏	ママ・レヴィーユ （音楽）
R7.12.18(木)	南国市 長岡東部保育園	音楽演奏	高知交響楽団 （音楽）
R8. 1.24(土)	香南市 香南市商工観光課	造形ワークショップ	なかひらじゅんこ （美術）
R8. 2.14(土)	香美市 かみーる	土佐和紙 ワークショップ	cocoro*kurumu田原あけみ （工芸）
R8. 2.28(土)	四万十町 四万十町教育委員会生涯学習課	音楽演奏	中村交響楽団 （音楽）

d 情報発信事業

アーツカウンシル高知ホームページにある高知の表現者の情報をデータベース化した「芸事図鑑」に15件（団体・個人）を登録した。

e 文化芸術事業に関する相談事業

文化芸術に関する相談を、電話やメール・面談により7件行った。

また、3月18日（水）に津野町・津野町西庁舎で出張相談会を行った（参加者4人）

(イ) 情報誌の発行、広報活動

- a 「(公財) 高知県文化財団ミュージアム・イベントガイド」の発行・配布
高知県文化財団が指定管理者として管理運営を委託されている5施設及び文化財団総務部が行うイベントをまとめたリーフレットを作成、配布した。
- b 「高知県文化財団ミュージアムスタンプラリー」の発行・配布
高知県文化財団が指定管理者として管理運営を委託されている5つの施設が夏休みを行うプログラムを子供向けにまとめた印刷物を作成し、県内全小学校の児童等に配布した。施設のスタンプラリーも実施し、抽選で各施設のオリジナルグッズを進呈した。

(ウ) 子どもを対象としたアウトリーチ事業

幼少時から芸術文化に親しむ機会を提供することと、各施設の広報宣伝を目的に、イオンモール高知を会場にしたワークショップ(「げいぶんワークショップ みんなのアトリエ」)を開催した。

開催日	内容	講師等	参加者数
R7. 8. 7(木)	高知高専テクノガールズ プレゼンツ キッズ・サマー・ラボ	高知高専テクノガールズ	51人
R7. 9. 6(土)	和紙から作ろう! 土佐和紙彩りアート	土佐和紙井上手漉き工房	34人
R8. 1. 2(金)	新春 書道パフォーマンス	土佐女子中学高等学校書道部	300人
R8. 2. 22(日)	和紙で楽しむちぎり絵アート	高知和紙ちぎり絵サークル	30人
計			415人

イ 高知県芸術祭開催事業

県民の文化芸術に接する機会を増やし、県民自ら参加する文化芸術活動を促進することで、文化の息づく郷土づくりを進めるため、第75回高知県芸術祭を令和7年9月13日(土)から12月14日(日)の3ヵ月間にわたって開催した。

プレイベントとして「高知小津高等学校書道パフォーマンス」、オープニングイベントとして「まちなかアート行進曲」、メインイベントとして「国際音楽交歓コンサート2025高知公演」及び「リズム・フェスタ! inしまんと」、スペシャルイベントとして「げいぶん寄席2 笑楽座in弁天座」、クロージングイベントとして「まちなかアートステージ」の主催事業を実施した。

その他、《地域×アート》をコンセプトに高知県内で開催される文化芸術活動を助成する「KOCHI ART PROJECTS 2025 (KAP)」、「第54回高知県文芸賞」等の事業を実施した。

(ア) 芸術祭参加事業数 [() 内は前年度数]

行事区分	事業数
助成事業 (KAP)	15 (14)
主催事業 (文芸賞含む)	7 (7)
共催行事	23 (22)
協賛行事	63 (39)
計	108 (82)

(イ) 参加者数 [() 内は前年度数]

行事区分	参加者数
助成事業 (KAP)	4,746人 (3,480人)
主催事業 (文芸賞含む)	4,294人 (2,906人)
共催行事	99,999人 (50,372人)
協賛行事	227,854人 (58,194人)
計	336,893人 (114,952人)

(ウ) KOCHI ART PROJECTS (KAP) 助成事業

団体名	事業名	実施期日	助成額 (千円)
ゆすはらアーティスト・イン・レジデンス2025	ゆすはらアーティスト・イン・レジデンス2025	R7. 9.22 (月) ～ 9.28 (日)	261
Washi+	Washi+活動10周年記念事業	R7. 9.23 (火・祝) ～ 10.19 (日)	300
NPO法人すてきなまち・赤岡プロジェクト	小さな土蔵の建築展	R7. 9.28 (日) ～ 11.16 (日)	300
中土佐ー現代美術プログラム「た、たら、」実行委員会	2025年度中土佐ー現代美術プログラム「た、たら、」	R7. 10.11 (土) ～ 11. 1 (土)	300
チッタナターレ高知公演実行委員会	チッタナターレ高知公演 ベルカントオペラの魅力 オペラ「セビリアの理髪師」他	R7. 10.24 (金) ～ 10.25 (土)	300
アイトイシキ実行委員会	芝居・音楽・アートが自然の中で共振する野外イベント「アイトイシキ」	R7. 10.24 (金) ～ 10.26 (日)	300
立川地区活性化推進委員会	立川御殿音楽祭	R7. 10.25 (土)	212
NPO法人地域文化計画	記録映像「“魚梁瀬”の60年」製作+上映事業	R7. 10.25 (土) ～ 10.26 (日)	300
アトリエ「お月さん桃色」	月灘 ART PROJECT 2025	R7. 11. 1 (土) ～ 11.30 (日)	300
一般社団法人清水サーバ	中浜劇場《ちいき一日映画館》	R7. 11. 2 (日)	300
Le son de H	魚梁瀬杉ヴァイオリンが奏でる未来への響き	R7. 11. 9 (日)	170
合同会社 風	風のカレンダー2026原画展 12の障害者施設×12の文化施設	R7. 11.21 (金) ～ 11.24 (月・祝)	300
狐の嫁入り実行委員会	狐の夜市(嫁入り行列)	R7. 11.22 (土)	236
正木 恭子	Growing Culture Lab of Tosashimizu-地域文化の芽を育てる、遊びと交流の実験-	R7. 11.22 (土)	291
松葉川大道芸教室	四万十町横断サーカスプロジェクト「しまんと一座～河童がつなぐ文化の環～」	R7. 11.23 (日・祝) 12.14 (日)	240
計		15件	4,110

(エ) 主催事業

開催日	内容	会場	入場者
R7. 8.25(月)	プレイベント 「高知小津高等学校書道パフォーマンス」	イオンモール高知1階南コート	250人
R7. 9.13(土)	オープニングイベント 「まちなかアート行進曲」	帯屋町筋商店街	600人
R7. 10. 8(水) R7. 10. 9(木)	メインイベント 「国際音楽交歓コンサート2025高知公演」	高知県立県民文化ホール(オレンジ) 安芸市民会館大ホール	1,224人 404人

R7. 11. 24(月・振替)	メインイベント 「リズム・フェスタ！inしまんと」	窪川四万十会館	210人
R7. 11. 30(日)	スペシャルイベント 「げいぶん寄席2 笑楽座in弁天座」	香南市弁天座	211人
R7. 12. 14(日)	クロージングイベント 「まちなかアートステージ」	金高堂本店ウッドデッキ	526人
計			3,425人

(オ) 文芸賞 [() 内は前年度数]

	応募総数	応募人数	文芸賞	奨励賞	佳作
短編小説	42 (38)	42 (38)	1	2	1
詩	235 (61)	235 (61)	1	5	5
短 歌	485 (551)	202 (275)	1	5	6
俳 句	874 (803)	242 (252)	1	5	10
川 柳	585 (576)	148 (162)	1	5	10
計	2,221 (2,029)	869 (788)	5	22	32

ウ 文化事業に対する助成事業

(ア) 高知県文化財団文化事業助成金の交付

文化関係団体等の行う文化事業に対して助成金を交付し、県内文化の振興発展に努めた。

団体名	事業名	実施期日等	助成額 (千円)
しまんとアートカルチャーギルド	しまんと芸術祭vol. 2 「感性をひらく日 inしまんと」	R7. 5. 10(土)	144
野市グリーン・コール	2025野市グリーン・コール公演 ～やなせたかしの詩と歌の世界～	R7. 6. 1(日)	220
西畑人形芝居保存会	岐様夏祭り 「西畑人形芝居保存会30周年記念」	R7. 7. 19(土)	190
Art in Kochi Documentation2025 実行委員会	Art in Kochi Documentation 2025	R7. 8. 10(日) ～ 9. 8(月)	154
RSバレエスタジオ	RSバレエスタジオ15周年記念 第9回発表会「白鳥の湖」全幕他	R7. 9. 7(日)	500
翔乃亮之会実行委員会	「第一回翔乃亮之会」舞踊公演	R7. 11. 21(金)	1,000
高知県青年団協議会	高知家青年団劇団事業 (劇団の舞台発表及び出前授業)	R7. 10. 13(月・祝) 12. 15(月) R8. 2. 21(土) 3. 15(日)	207
トイピアノコンサート実行委員会	愛と勇気のコンサート～小さなピアノか ら大きな感動を～in Kochi	R8. 3. 22(日)	287
計		8件	2,702

(イ) 県内の文化団体が実施する事業の共催・後援による支援

県内で実施される芸術文化事業への名義後援を行った。

令和7年度後援事業：「第33回右城暮石顕彰吉野川全国俳句大会」他、10事業

(2) 美術館

企画展では、17～19世紀の植物画を通じて、英国王室から市民にまで愛された美しい花々の姿を紹介し、また、植物画を好んだ英国王室が庇護したことで発展したウェッジウッドの食器も併せて紹介する「ボタニカルアートとウェッジウッド」、ウィットに富んだ独自の画風で一時代を築いた画家・安野光雅の作品を紹介する「安野先生のふしぎな学校」、英国ヴィクトリア・アンド・アルバート博物館の所蔵品を中心に、19世紀末の欧米を騒然とさせたビアズリーの歩みをたどる「ビアズリー展」、60年代に現代美術の国際的動向に呼応した高知の前衛美術を紹介する「高知の前衛」を開催した。

常設展（コレクション展）では、当館のコレクションを日頃の調査研究をもとに魅力的なテーマを複数設定し、展示替えしながら紹介することとし、高知市出身で明治～昭和期のわが国の洋画壇を牽引した石川寅治の生誕150年を記念する「石川寅治展」、「ビアズリー展」開催に併せ、シャガールの挿画本を一挙に紹介する「シャガール特別展示」を開催した。

美術館ホールの自主事業としては、まず舞台公演では、国際水準のコンサート「大谷康子&イタマール・ゴラン デュオ・リサイタル」、国内初演となる舞台作品「コールド・ブラッド」などの公演を行うことで、高知から世界へと直接つながる機会を広めるとともに、令和7年度に初演される国際的演出家岡田利規が哲学的思考をベースにダンスと演劇の融合した作品「ダンスの審査員のダンス」を発表することに伴い、ツアー1都市目として当館での上演を実施し、創造の先端を広く紹介する機会とした。また、市中の映画館では接することのできない多様な映画を年4回、それぞれのテーマを決めて上映した。

教育普及活動としては、美術と美術館に親しみ、楽しんでもらうために、企画展等に関連したワークショップや講演会等のほか、特に、幼少期より芸術文化に親しむ機会を提供するため、子どもを対象とした教育普及活動を積極的に進めるとともに、地域や学校と積極的に連携する美術館として、館外において県民に親しまれる活動を充実して行った。

さらに、県内の美術愛好団体や個人、教育関係者など、県民の皆様が創作活動の成果を発表する場として利用されている県民ギャラリー等では、絵画をはじめ書道、工芸、写真などの多彩な展覧会を実施した。

ア 美術館利用状況

(ア) 展覧会等

展 覧 会		入館者	利用料金	備 考
主 催	常設展（コレクション展）	7,775 人	2,595 千円	(主催展の入館者内訳) 一 般 : 22,580人 大 学 生 : 1,038人 小中高生等 : 3,164人 減免・招待者等 : 14,404人
	企画展	33,411 人	24,497 千円	
	特別展	0 人	0 千円	
	美術館ホール等（舞台・映画等）	3,411 人	5,337 千円	
	計	44,597 人	32,429 千円	
貸 館	オールドパワー文化展	2,499 人	—	(ホール等の入場者内訳) 一 般 : 2,484人 小中高生 : 0人 減免・招待者等 : 927人
	スピリットアート展	4,144 人	—	
	県展	6,102 人	—	
	こども県展	9,440 人	—	
	計	22,185 人	—	
美術館ホール		29,603 人	13,291 千円	利用日数 : 229 日
県民ギャラリー・企画展示室		61,976 人	7,276 千円	利用日数 : 358 日
会議室・講義室・創作室		—	114 千円	件 数 : 7 件
写真撮影等		—	84 千円	件 数 : 29 件
合 計		158,361 人	53,194 千円	

(イ) その他の事業

事業名	利用者
講演会、ワークショップ等（展覧会、舞台関連）	1,295 人
サマープロジェクト	7,732 人
スクールプログラム	945 人
人材養成事業	72 人
共催事業（演劇祭等）	2,025 人
計	12,069 人

(ア) + (イ) 利用者数総計 170,430 人

イ 外部資金（助成金、補助金、協賛金）

交付団体	交付先事業	金額
独立行政法人 日本芸術文化振興会 「文化芸術振興費補助金による助成金」 （劇場・音楽堂等機能強化推進事業）	地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業（公演事業） ①「ダンスの審査員のダンス」公演 ②「コールド・ブラッド」公演 地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業（普及啓発事業） ①県内神楽公演 安居神楽 ②出前クラシック教室 ③出前演劇教室	5,626 千円
独立行政法人 日本芸術文化振興会 「芸術文化振興基金助成金」（国内映画祭等の活動）	冬の定期上映会 「生誕 110 年 大塚和特集」	600 千円
独立行政法人 日本芸術文化振興会 「芸術文化振興基金助成金」（地域文化施設公演・展示活動）	企画展 「高知の前衛 高崎元尚と浜口富治」	3,000 千円
一般財団法人地域創造 地域の文化・芸術活動助成事業 「連携プログラム」	「ダンスの審査員のダンス」公演	4,414 千円
公益財団法人 花王芸術・科学財団	コレクション展 「再考《少女と白鳥》贋作を持つ美術館で贋作について考える」	1,000 千円
協賛金 株式会社インターナカツ	企画展 「高知の前衛 高崎元尚と浜口富治」	1,500 千円
合 計		16,140 千円

ウ 展覧会開催事業

(ア) 常設展（コレクション展）

a コレクション・アラカルト展（展示室A）

展 覧 会 名	会 期	日数	観覧者
第1回コレクション・アラカルト展 菊畑茂久馬《海・暖流4》など	R7. 4. 24（木）～6. 29（日）	67日	7,789人
第2回コレクション・アラカルト展 新収蔵品（野見山暁治など）	R7. 7. 12（土）～9. 7（日）	58日	6,289人
再考《少女と白鳥》 贋作を持つ美術館で贋作について考える	R7. 9. 13（土）～25（木）、 R7. 10. 4（土）～19（日）	29日	3,855人
第3回コレクション・アラカルト展 山本昇雲〈今すがた〉など	R7. 11. 1（土）～R8. 1. 18（日）	73日	9,322人
第4回コレクション・アラカルト展 清原啓子《後日譚》など	R8. 2. 28（土）～4. 14（火）	R7年度 32日	1,678人
合 計		259 日	28,933人

※観覧者数は企画展も含む

b 石元泰博コレクション展（石元泰博展示室）

展 覧 会 名	会 期	日数	観覧者
第1回石元泰博コレクション展 「落ち葉と空き缶（前期）」	R7. 4. 24（木）～6. 29（日）	67日	5,172人
第2回石元泰博コレクション展 「落ち葉と空き缶（後期）」	R7. 7. 12（土）～9. 7（日） R7. 9. 13（土）～25（木） R7. 10. 4（土）～19（日）	87日	5,679人
第3回石元泰博コレクション展 「万博」	R7. 11. 1（土）～R8. 1. 18（日）	73日	6,232人
第4回石元泰博コレクション展 「夜のシカゴ（前期）」	R8. 2. 28（土）～4. 14（火）	R7年度 32日	1,506人
合 計		259 日	18,589人

※観覧者数は企画展も含む

c コレクション・テーマ展（展示室D）

展 覧 会 名	会 期	日数	観覧者
生誕150年 石川寅治	R7. 3. 25（火）～7. 3（木）	R7年度 94 日	7,031 人
シャガール特別展示「挿画本の世界」	R7. 10. 21（火）～R8. 1. 18（日） （R7. 12. 1は休室）	83 日	7,789人
合 計		177 日	15,174人

※ 観覧者数は企画展も含む

(イ) 企画展

展 覧 会 名	会 期	日数	観覧者
英国王室に咲く ボタニカルアートとウェッジウッド	R7. 4. 24 (木)～6. 29 (日)	67 日	8,906 人
安野先生のふしぎな学校	R7. 7. 12 (土)～9. 7 (日)	58 日	8,751 人
異端の奇才 ビアズリー展	R7. 11. 1 (土)～R8. 1. 18 (日)	73 日	13,009 人
高知の前衛	R8. 2. 28 (土)～3. 31 (火)	32 日	1,962 人
合 計		230 日	32,628 人

エ 教育普及事業

(ア) 展覧会開催関連企画

a 講演会、トーク等

展 覧 会 名	実施日・内容 等	参加者
英国王室に咲く ボタニカルアートとウェッジウッド	講演会「英国ボタニカルアートの歩み」 R7. 5. 11 (日) 41人 ギャラリートークR7. 5. 25 (日)、6. 15 (日) 57人 サタデーレクチャー R7. 6. 7 (土) 30人	128 人
安野先生のふしぎな学校	安野光雅美術館学芸員によるギャラリート ークR7. 7. 12 (土) 60人 ギャラリートークR7. 8. 24 (日)、9. 4 (木) 65人	125 人
異端の奇才 ビアズリー展	記念講演会R7. 11. 24 (月・祝) 59人 サタデーレクチャーR7. 12. 6 (土) 40人 ギャラリートークR7. 11. 9 (日)、12. 14 (日)、R8. 1. 4 (日) 158人 夜間ギャラリートークR7. 12. 18 (木) 54人 ミニ・ギャラリートークR8. 1. 10 (土)、1. 15 (木)、1. 16 (金) 70人	381 人
高知の前衛	ギャラリートークR8. 3. 1 (日)、29 (日) 76人 対談「コレクティブの時代」から前衛土佐 派をプレイバックするR8. 3. 15 (日) 40人 サタデーレクチャーR8. 3. 21 (土) 27人	143 人
合 計		777 人

b 展覧会関連イベント、ワークショップ等

展 覧 会 名	実施日・内容 等	参加者
英国王室に咲く ボタニカルアートとウェッジウッド	ティーチャーズウィークR7. 5. 1 (木)、7 (水) 8人 ベビーフレンドリーアワーR7. 6. 19 (木) 4組9人 ボタニカルティー作りのワークショップ R7. 5. 16 (金)、17 (土)、6. 20 (金)、21 (土) 76人	93 人

安野先生のふしぎな学校	絵本読み聞かせR7. 8. 21（木）、27（水） 42人 ベビーフレンドリーアワーR7. 7. 17（木）、 8. 21（木）6組17人 予約制無料託児サービスR7. 7. 12（土）、 8. 24（日）4人	63 人
異端の奇才 ビアズリー展	秋の映画上映会「異才たちの宴 ポーと乱 歩とビアズリー」R7. 11. 15（土）、16（日） 495人 ワークショップR7. 11. 30（日）、12. 7（日） 13人 ティーチャーズデーR7. 12. 14（日）2人	510 人
高知の前衛	白木谷国際現代美術館バスツアーR8. 3. 14 （土）29人	29 人
合 計		695 人

（イ）講座・サマープロジェクト等

イベント名	実施日・内容 等	入場者
高知サマープロジェクト2025 マテリアル・ミュージアムⅡ くふうようふく きったり・ぬったり・ つないだり	R7. 7. 12（土）～9. 15（月・祝）	7,732 人
サタデーレクチャー 「《少女と白鳥》を見る」	R7. 9. 13（土）	42 人
「再考《少女と白鳥》」ギャラリートーク	R7. 9. 23（火・祝）、10. 4（土）	172 人
シンポジウム「美術館と贋作問題」	R7. 10. 19（日）	83 人
合 計		8,029 人

（ウ）開館記念日イベント、お正月イベント

イベント名	実施日・内容 等	入場者
開館記念日イベント	「ダンスの審査員のダンス」 ワークショップ R7. 11. 3（月・祝）	22 人
お正月イベント	神楽公演 安居神楽R8. 1. 3（土）	521 人
合 計		543 人

（エ）スクール・プログラム

a 出前びじゅつ講座、出前クラシック教室、出前演劇教室

受け入れ件数	実施日	参加者
出前びじゅつ講座 土佐市立高岡第二小学校ほか 全7件	R7. 6. 9（月）ほか 全7日	277 人
出前クラシック教室 高知県立高知若草養護学校土佐希望の家分校 ほか 全5件	R7. 9. 30（火）ほか 全4日	133 人

出前演劇教室 北川村立北川小学校ほか 全3件	R8.3.2（月）ほか 全2日	42人
合 計		452人

b 学校団体鑑賞等受け入れ

受け入れ件数	実施日	参加者
太平洋学園高等学校ほか 全12件	R7.4.14（月）ほか 全12日	483人

c 教員向け鑑賞講座（ティーチャーズ・ウィーク）

対 象 展 覧 会	実施日	参加者
ボタニカルアートとウェッジウッド展ほか（再掲） 全2件	R7.5.1（木）～7（水）7日間ほか 全8日	10人

オ 石元泰博フォトセンター事業

（ア）「深める」活動（保存管理、調査研究）

館内ではプリント・フィルム等の内容確認及び整理作業を優先的にを行い、その一方で公開用データベース構築のための作業も進めた。

館外では作品・文献調査等を行った。

（イ）「広める」活動（展示公開、著作権管理）

石元泰博展示室を拠点にコレクションを年4回の展示替で常設公開した。著作権の適切な管理などを進め、コレクション情報の部分的なウェブ公開にも努めた。

（ウ）「つなぐ」活動（教育普及）

石元泰博コレクション展に関連し、分かりやすい作品紹介文や解説ツールなどの制作・活用に取り組んだ。また、学校や地域との連携を深め、郷土ゆかりの優れたアーティストとして親しみや誇りを感じてもらう活動を充実させた。

カ 美術館ホール事業

（ア）舞台公演等

事 業 名	開 催 日	入場者
「大谷康子デビュー50周年記念公演 大谷康子&イタマール・ゴラン デュオ・リサイタル」	R7.5.10（土）	399人
Michèle Anne De Mey, Jaco Van Dormael 「コールド・ブラッド（COLD BLOOD）」公演	R7.10.4（土）・5（日）	391人
「ダンスの審査員のダンス」公演	R7.12.13（土）・14（日）	200人
アートマネジメントセミナー2025	R7.12.19（金）	21人
出前クラシック教室（再掲）	R7.9月～11月	133人
神楽公演 安居神楽（再掲）	R8.1.3（土）	521人
出前演劇教室（再掲）	R8.3.2（月）・3（火）	42人
合 計		1,707人

(イ) 定期上映会

事業名	開催日時期	入場者
春の定期上映会 「ジャン＝ピエール・メルヴィル監督特集」	R7. 5. 24 (土)・25 (日)	284人
夏の定期上映会「奇奇妖怪 - ニッポン・異界紀行 - 」	R7. 8. 23 (土)・24 (日)	672人
秋の定期上映会 「異才たちの宴 ポーと乱歩とピアズリー」	R7. 11. 15 (土)・16 (日)	495人
冬の定期上映会「生誕110年 大塚和特集」	R8. 2. 7 (土)・8 (日)	427人
合 計		1,878 人

(ウ) 人材養成事業

事業名	開催時期	受講者
地域別劇場・音楽堂等職員アートマネジメント研修会	R7. 12. 18 (木)・19 (金)	51人
アートマネジメントセミナー2025 (再掲)	R7. 12. 19 (金)	21人
合 計		72 人

(エ) 共催事業

事業名	開催時期	入場者
演劇祭KOCHI2025	R7. 5. 10 (土)～7. 27 (日)	1,459人
シネマの食堂2025	R7. 9. 12 (金)	156人
第18回 高知県能楽鑑賞会能	R7. 7. 27 (日)	380人
第7回 高知能楽堂まると見学会＋能楽ミニ体験	R8. 1. 11 (日)	30人
合 計		2,025 人

(オ) 舞台公演関連企画

事業名	開催時期	参加者
「ダンスの審査員のダンス」ワークショップ (一部再掲)	R7. 11. 3 (月・祝)、22 (土)	31人
合 計		31 人

(3) 歴史民俗資料館

令和7年度は、年度をまたいだものを含め企画展を4回開催した。

春は、令和6年度に引き続いて、愛媛県歴史文化博物館と連携し、企画展「西南四国の中世社会と公家」を開催した。土佐の一条氏と南予の西園寺氏に関する出土品や文書、武具など、愛媛県歴史文化博物館で展示された資料に当館独自の資料を加えて展示することにより、公家であった一条氏と西園寺氏が西南四国に求めたもの、また、西南四国の中世社会の様子、変容ぶりを紹介した。

夏は、企画展「妖怪囃子―湯本豪一記念日本妖怪博物館（三次もののけミュージアム）セレクション―」を開催した。広島県三次市の「湯本豪一記念日本妖怪博物館」に所蔵されている錦絵や絵巻などの妖怪資料を展示することにより、畏怖の対象だった見えないものを視覚化し、娯楽の対象へと展開してきた人々の想像力に迫った。

秋は、企画展「武市半平太の書画」を開催した。武市半平太の書や絵画は、書状に比べてあまり注目されていなかったが、県内各地の半平太の書や絵画を一堂に会することにより、半平太の知られざる一面を紹介した。

冬は、令和8年度にかけて、企画展「歴民コレクションをひもとく―あつめる、つたえる―」を開催した。“「高知」の過去と未来をつなぐ”をキーワードに、開館当初に移管された高知城懐徳館資料や郷土文化会館資料をはじめ、考古・歴史・民俗の3分野の代表資料、地震・津波などの災害に備えて当館でお預かりしている龍乗院の資料などを展示、紹介した。

教育普及・調査研究関係では、企画展に関する講演会や講座、ミュージアムトーク、ワクワクワークなどを開催した。また、企画展パンフレット『刀剣（高知県立歴史民俗資料館収蔵刀剣）』を発行するとともに、調査・研究成果を掲載した『高知県立歴史民俗資料館研究紀要』第30号を刊行した。

例年開催しているイベント等では、4月に「第15回岡豊山さくらまつり」、5月に「第16回長宗我部フェス」、7、8月に「れきみん！サマーミュージアム」、10月に「第13回旧大柝高校民俗資料一般公開」を開催した。加えて、開館記念日である5月3日の「れきみんの日」は、例年どおり観覧無料にするとともに、展示に関するクイズや各種ワークショップなどを行った。

ア 利用状況

(ア) 展覧会 ※催事別は、「イ 企画展等展示関係」に記載

展 覧 会	入場者(人)	料金(千円)	備 考
通常展示	4,749	1,118	(入館者内訳)
企画展	18,184	6,255	・有料一般 : 12,813人(55.9%)
計	22,933	7,373	・小中高校生 : 2,591人(11.3%) ・長寿減免者等 : 7,529人(32.8%)

(イ) 貸室等

貸 室 等	利用件数	料金(円)	備 考
民 家	11件(96人)	1,510	「いろいろの火焚き」ほか
多目的ホール	26件(1,391人)	445,870	各種会合 等

(ウ) 国史跡・岡豊城跡

催 し 等	来園者数	備 考
岡豊城跡散策	13,762人	岡豊山歴史公園
岡豊山さくらまつり	1,500人	R7.4.6(日)

長宗我部フェス	700 人	R7. 5. 10 (土)
計	15,962 人	

イ 企画展等展示関係

(ア) 企画展

企 画 展 名	期 間 (休館日を除く開館日数)	観覧者数
西南四国の中世社会と公家	R7. 2. 28 (金) ～R7. 5. 6 (火・振休) (R7 年度 36 日間)	3,060 人
妖怪壘壘 ー湯本豪一記念日本妖怪博物館(三次も ののけミュージアム)セレクションー	R7. 7. 4 (金) ～R7. 9. 7 (日) 66 日間	8,159 人
武市半平太の書画	R7. 10. 10 (金) ～R8. 1. 12 (月・祝) 89 日間	5,418 人
歴民コレクションをひもとく ーあつめる、つたえるー	R8. 2. 27 (金) ～R8. 5. 17 (日) (R7 年度 33 日間)	1,547 人
合計 224 日間		18,184 人

(イ) 通常展

展 示 室 名	期 間	観覧者数
3 階総合展示室 2 階長宗我部展示室	R7. 4. 1 (火) ～R8. 3. 31 (火) 134 日間 (企画展開催期間、休館日を除く)	4,749 人

*休館日：R7. 12. 27～R8. 1. 1 (年末年始)

臨時休館日：R7. 6. 23 (館内の清掃)

(ウ) コーナー展

【2 階長宗我部展示室】

コーナー展名	展示期間・日数 (休館日を除く日数)	観覧者数
元親と文学	R7. 5. 10 (土) ～R7. 12. 26 (金) 230 日間	15,058 人
長宗我部家と四国	R8. 1. 2 (金) ～R8. 12. 26 (土) (R7 年度 89 日間)	4,734 人

【2 階エントランスホール】

コーナー展名	展示期間・日数	観覧者数
前田博史天然写真展 「海 時々 空」	R7. 3. 20 (木・祝) ～R7. 4. 6 (日) (R7 年度 6 日間)	865 人
前田博史天然写真展 「幻生林 四国『正統派の森』へ」	R8. 2. 7 (土) ～R8. 2. 23 (月・祝) 17 日間	1,725 人

(エ) フリースペース・ミニギャラリー展示 (県民参加型展示企画)

利用目的	展示期間・日数 (休館日を除く日数)	場 所
第 20 回岡豊山フォトコンテスト 作品展示	R7. 11. 23 (日・祝) ～R8. 1. 18 (日) 51 日間	フリースペース エントランスホール

ウ 教育普及関係

(ア) 講演会・講座等（企画展関連）

演 題	講 師	実 施 日	聴講者数
講座 「伊予西園寺氏と南予の争乱」	愛媛県歴史文化博物館 専門学芸員 山内 治朋氏	R7.4.19（土）	49 人 オンライン 2 人
講座 「一條教房の幡多荘下向と在地 勢力ー『大乘院寺社雑事記』に 見る幡多荘直務支配の様相ー」	歴史研究家 東近 伸氏	R7.5.6（火・振休）	92 人 オンライン 3 人
講座 「土佐妖怪列伝」 ① ヤマンバ、山父、笑い男	当館学芸課チーフ 梅野 光興	R7.7.20（日）	53 人 オンライン 10 人
講演会 「妖怪を集めるー日本一の妖怪 コレクションから読み取れる ことー」	湯本豪一記念日本妖怪博物館 （三次もののけミュージアム） 名誉館長 湯本 豪一氏	R7.8.3（日）	57 人 オンライン 17 人
講座 「土佐妖怪列伝」 ② 七人ミサキ、ケチビ、 ヤギョー	当館学芸課チーフ 梅野 光興	R7.8.30（土）	58 人 オンライン 16 人
講座 「長宗我部時代の武市家」	当館学芸員 青井 恵理香	R7.11.16（日）	45 人 オンライン 11 人
合 計 6 回			354 人 オンライン 59 人 計 413 人

(イ) ミュージアムトーク

企画展・コーナー展名	当館担当者	実施日	参加者数
西南四国の中世社会と公家	曾我 満子	R7.4.12（土） R7.5.3（土・祝）	6 人 16 人
妖怪囃 ー湯本豪一記念日本妖怪博物館（三次も のけミュージアム）セレクションー	梅野 光興	R7.7.26（土） R7.8.11（月・祝） R7.9.7（日）	12 人 16 人 70 人
武市半平太の書画	青井 恵理香	R7.10.12（日） R7.11.16（日） R7.12.14（日） R8.1.2（金）	29 人 25 人 10 人 17 人
歴民コレクションをひもとく ーあつめる、つたえるー	那須 望	R8.3.29（日）	8 人
合 計 10 回			209 人

(ウ) ワクワクワーク（展覧会関連）

タイトル名	講 師	実 施 日	参加者数
企画展関連 「岡豊城跡クイズ&探検！」	当館職員	R7.4.13（日）	1 人

エ 学校教育等関係

(ア) 学校等の来館対応

来館・来園した 学校等の数	主な内容	児童生徒数
11 校	体験学習、解説、ビデオ視聴、自由見学、岡豊山見学 など	525 人

(イ) 旧大栃高校民俗資料見学への対応

実施日	学 校 等 名	主な内容	児童生徒数
R7.12.11 (木)	香美市立大宮小学校	昔のくらしの道具 (民具見学)	3 年生 15 人

(ウ) 出張体験学習・出前授業

実施日	学 校 等 名	主な内容	児童生徒数
R7.6.16 (月)	高知市立高須小学校	火おこし体験、土器の観察	77 人
R7.8.4 (月)	高知市立横浜新町小学校 放課後児童クラブ	昔のくらし	33 人
R7.8.13 (水)	高知市立江陽小学校 放課後児童クラブ	甲冑体験	56 人
R7.8.19 (火)	高知市立一宮東小学校 放課後児童クラブ	仏像講座	85 人
R7.8.21 (木)	高知市立介良潮見台小学校 放課後児童クラブ	段ボールで刀づくり	40 人
R7.11.29 (土)	中土佐町立上ノ加江小学校	勾玉づくり	16 人
	合計 6 校等		307 人

(エ) 職場体験の受け入れ

学校名・学年	期 間	人 数
南国市立鷹ヶ池中学校 3 年生	R7.4.23 (水) ～ R7.4.25 (金) (3 日間)	2 人
県立山田高校ビジネス探求科 2 年生	R7.7.24 (木) ～ R7.7.26 (土) (3 日間)	1 人
南国市立北陵中学校 3 年生	R7.9.11 (木) ～ R7.9.12 (金) (2 日間)	4 人

(オ) 博物館実習の受け入れ

※1 名の申込みがあったが、辞退のため実施せず

オ 旧大栃高校活用・物部関連事業

事 業 名	内 容	実 施 日	参加者数
第 13 回 旧大栃高校民俗資料一般公開 「いざなぎ流×モノと本の物語」	・収蔵民具の公開 ・いざなぎ流舞神楽公 演と御幣切り体験 など	R7.10.25 (土) R7.10.26 (日)	153 人

カ 地域との連携イベント

イベント名	主催者	実 施 日	人数
第 15 回 岡豊山さくらまつり	岡豊山さくらまつり実行委員会	R7.4.6 (日)	1,500 人
第 16 回 長宗我部フェス	長宗我部フェス実行委員会	R7.5.10 (土)	700 人

キ その他普及事業

事業名	内 容	実 施 日	人 数
れきみんの日 ※無料開館	・れきみんクイズの陣 ・折り紙かぶと作り ・藤の花フレーム作り ・粘土でこいのぼり飾り作り ・岡豊城跡探訪 など	R7.5.3(土・祝)	505 人
れきみん！ サマーミュージアム 2025 化け化けバケーション！	・判じ絵ラリー ・妖怪ぬりえ ・ちぎって！はって！妖怪マグネット ・妖怪すごろく、妖怪かるた大会 ・れきみん囃小屋 など	R7.7.26(土) R7.8.11(月・祝) R7.8.23(土)	387 人 594 人 392 人
れきみんのお正月	・新春福引き ・居合演武 ・段ボールで干支の馬作り ・お正月のつるし飾り作り ・五色百人一首 など	R8.1.2(金) R8.1.3(土)	193 人 207 人
合 計			2,278 人

(4) 坂本龍馬記念館

ア 総括

第5期指定管理事業計画の2年目となる令和7年度は、龍馬生誕190年や武市半平太没後160年の周年の機会も生かした年6回の展示を組み上げた。

新たな土佐弁音声ガイドの制作や来館者による「龍馬に贈る手紙」の企画をはじめ、限定グッズや「龍馬に大接近」とのセット入館券の販売、及び旅行商品化セールスなどの誘致広報の取り組みも進め、来館者の増加と満足度の向上につなげた。

主な取り組み強化のポイントに「展示の充実」を掲げて、「常設展示のバージョンアップ」、「収蔵品展の拡充」、「周年企画展の開催」をはじめ、新たな収蔵品による「コレクション展の開催」の取り組みなどを実施した。

- (ア) 常設展示室では、当館が所蔵する龍馬真筆書簡14点の資料の2か月毎の定期的な更新や、龍馬月間(11月)に合わせた龍馬最晩年の手紙の特別展示による魅力ある展示を行い、来館者の満足度の向上につなげた。
- (イ) 企画展示室では、①龍馬生誕190年や武市半平太没後160年の周年の機会を生かした「龍馬の評伝」展と「半平太と京都」展 ②寄贈や寄託による新収蔵資料の「柳内良一コレクションー維新史料の蒐集にかけた40年ー」展と「郷土坂本家の秘蔵」展の他、 ③当館の収蔵資料を活用した二つの収蔵品展を合わせて、計6回の企画展を開催し、来館者の増加にもつなげた。
- (ウ) 調査研究では、坂本龍馬真筆書簡2通の複製の製作のほか、寄贈や寄託の申し出があった資料調査を続行し、柳内良一氏コレクション3,362点と坂本家資料770点を受け入れ、収蔵資料の充実と初公開の企画展につなげることができた。
- (エ) 学習・普及では、①「企画展」や「幕末再入門」をテーマにそれぞれ、記念講演会や連続講演会の開催(計7回)、 ②県外を含む小学生を対象とした「出前授業」や、 ③修学旅行・遠足などの校外学習で利用された学校への解説の実施、 ④県内の文化講座等への学芸員の派遣など、大人から子どもまでが龍馬と幕末の歴史を学んでいただける取り組みを実施した。
県内の小・中学校にも企画展や、関連企画のチラシを配布して、その周知も図った。
- (オ) 誘致・広報では、来館者のリクエストも受けて、坂本龍馬生誕190年企画の ①「龍馬へ贈る手紙」と「土佐弁特別音声ガイド」や、 ②ワークショップ、学芸員トークや、クイズラリーをメニューとするシーズナルイベントの主催、 ③「龍馬に大接近」とのセット券や限定グッズ付き入館券の販売のほか、④学芸員が同行する歴史を巡るバスツアーやインバウンド向けのパンフの作成などの、新たな取り組みを企画・実施した。
⑤関西・中四国圏を中心に県内外の新聞・TV等のメディアを活用した取材の受け入れを含む情報発信に取り組んだ。デジタル活用のPR方策としては、SNSによる企画展やイベント情報の発信と、講演会や学芸員の展示解説のWEB配信に加えて、YouTubeやWEB広告にも取り組み、ホームページのPV数の拡充を図った。
加えて、⑥旅行会社に向けては、県内外の観光商談会への参加や個別の訪問セールスをはじめ、モニターツアーの受け入れ、メールマガジンの配信や、ツアーの企画とその商品化提案などを引き続き実施した。
- (カ) これら一連の取り組みを通して、坂本龍馬の顕彰施設としてのバージョンアップと県内外の来館者からの知名度や好感度の向上を図った。

イ 利用状況

展覧会	入館者（人）	観覧料収入 （千円）	備 考
常設展・企画展	119,641	72,174	（入館者内訳） 一 般 : 97,508 人 小中高生 : 10,616 人 乳幼児 : 1,403 人 減免・招待者 : 10,114 人

ウ 企画展示

企 画 展 名	期 間	日数	入館者数 （人）
「天誅一土佐藩の奔走」展	R7. 4. 1（火）～R7. 4. 6（日）	6	2,239
「幕末維新期の写真」展	R7. 4. 19（土）～R7. 6. 1（日）	44	17,311
記念講演会 「古写真が語る歴史」 講師 大東文化大学外国語学部講師・ 渋谷龍馬会共同会長・ 歴史写真研究者 倉持基 氏	R7. 5. 17（土）		40
担当学芸員による展示解説	R7. 5. 10（土）、5. 17（土）の2回		30
収蔵品展① 「土佐藩京都藩邸史料」展	R7. 6. 11（水）～R7. 7. 10（木）	30	6,311
「半平太と京都」展	R7. 7. 19（土）～R7. 9. 15（月・祝）	59	25,018
記念講演会 「近世中後期から幕末の諸藩と京都」 講師 鳥取市歴史博物館学芸員・ 飯田市歴史研究所調査研究員 千葉拓真 氏	R7. 7. 21（月・祝）		40
担当学芸員による展示解説	R7. 7. 21（月・祝）、8. 23（土） の2回		24
収蔵品展② 龍馬生誕 190 年「龍馬の評伝」展	R7. 9. 20（土）～R7. 11. 24（月・振）	66	28,147
「柳内良一コレクション ー維新史料の蒐集にかけた 40 年ー」展	R7. 12. 4（木）～R8. 2. 1（日） （うち、休館7日（設備メンテナンス））	60	11,052
記念講演会 「歴史への興味ー柳内良一コレクション の成り立ちー」 講師 元京都国立博物館特任研究員 宮川禎一 氏	R8. 1. 11（日）		62
担当学芸員による展示解説	R7. 12. 13（土）、 R8. 1. 3（土）、10（土）、11（日） の計4回		48

「郷土坂本家の秘蔵」展	R8. 2. 11（水・祝）～R8. 3. 31（火） （R8. 4. 7（火）まで開催）	49	17,886
記念講演会 「郷土坂本家の秘蔵」展記念講演 講師 坂本家 10 代目当主 坂本 匡弘 氏	R8. 3. 14（土）		68
担当学芸員による展示解説	R8. 2. 15（日）、3. 14（土）の2回		30
展示替えによる企画展示室等閉室中における常設展示室のみの観覧期間		51	11,677
（うち、メンテナンスのための臨時休館）		（7）	

エ 調査研究

事業名	内 容	実 施 日	参加数
令和7年度収蔵資料	・寄託 770点 坂本家資料 （坂本弥太郎書簡、勝海舟書、西郷隆盛書、公文菊僊画、坂本家トランク など） ・寄贈 3,362点 柳内良一氏コレクション （浪士文久報国記事、錦絵、小松帯刀関係文書（直筆書簡等）、藩邸史料、高札など） ・複製 2件 坂本龍馬書簡 ・慶応3年9月（推定）16日溝渕広之丞宛て坂本龍馬書簡 ・年月日未詳 宛先未詳 龍馬書簡（高知県立歴史民俗資料館所蔵） ※R7～8年度で制作	—	—
高知県立坂本龍馬記念館・現代龍馬学会	・第17回目の現代龍馬学会の総会・研究発表会を開催し、龍馬研究の水準を高め、龍馬の真実を追求し、その精神を現代に生かすための取り組みを行った。 ・年4回開催の企画展の記念講演会を、同学会との共催とした。また、講演会のWEB配信と講演要旨公表の取り組みを行った。 <①総会・研究発表会> （第一部） ・「河田小龍研究最前線ー2回の展覧会を経て」 講師 （公財）高知県文化財団総務部 アートコーディネーター（学芸員） 河村章代 氏 （第二部） ・「土佐藩京都藩邸史料ー伏見奉行所報告から考える寺田屋事件」 講師 当館学芸員 上村香乃 ・「吉田東洋が追究した、海南政典「格式制度改革」とその思想」 講師 鹿児島県立短期大学名誉教授 吉田本家末裔 網屋喜行 氏	①R7. 6. 14（土）	①延べ 146人

	< 記念講演会（共催・再掲） > ② 「古写真が語る歴史」 講師 大東文化大学外国語学部講師・ 渋谷龍馬会共同会長・ 歴史写真研究者 倉持基 氏 ③ 「近世中後期から幕末の諸藩と京都」 講師 鳥取市歴史博物館学芸員・ 飯田市歴史研究所調査研究員 千葉拓真 氏 ④ 「歴史への興味－柳内良一コレクションの 成り立ち－」 講師 元京都国立博物館特任研究員 宮川禎一 氏 ⑤ 「『郷土坂本家の秘蔵』展記念講演」 講師 坂本家10代目当主 坂本匡弘 氏	②R7. 5. 17（土） ③R7. 7. 21（月・祝） ④R8. 1. 11（日） ⑤R8. 3. 14（土）	②40人 ③40人 ④62人 ⑤68人
--	---	---	---

オ 学習・普及

事業名	内 容	実 施 日	参加数
連続講演会 テーマ：幕末再入門	・ 8回目となる連続講演会を実施した。 ・ 昨年度に引き続き、テーマを「幕末再入門」と広く設定し、幕末維新期を様々な角度から眺められる講演内容とし、県民をはじめ多くの方々に幕末史についての理解を深めていただいた。 ① 「京都における半平太の人脈と政治活動」 講師：当館学芸員 安岡達仁 ② 「坂本龍馬はなぜ有名なのか？－歴史と物語のはざま－」 講師 元京都国立博物館特任研究員 宮川禎一氏 ③ 「幕末土佐の教育」 講師：当館学芸員 上村香乃	①R7. 9. 13(土) ②R7. 11. 8(土) ③R8. 1. 31(土)	①43人 ②29人 ③28人
出前授業	< 当館の学芸員による出前授業 > ・ 県内の小学校や放課後児童クラブなどに出向き、紙芝居や幕末・坂本龍馬・当館の説明を行った。 ・ 園児や小学校低学年、教師・保護者など幅広い年代を対象にしており、わかりやすい説明を行うことによって、周知と理解を深めた。 ・ 県外の学校でも、引き続き出前授業を実施した。 ①出前教室（県内）： 6校（11回） ②出前教室（県外）： 2校（2回） （東京都品川区） < 当館のOB職員（元教員）による出前授業 > ③出前教室（県内）： 1校（1回） < 土佐山学舎との連携 > ・ 土佐山学舎と連携して、同校児童の英会話学習と歴史学習の向上を図るため、クルーズ船ダイヤモンドプリンセスのツアー団体来館に合わせて、同校児童による英語での館内案内を企画・準備・実施した。 ①児童が英語で館内案内 2回 ②児童が龍馬劇を披露	通 年 ①R7. 5. 16（金） 11. 21（金） ②R7. 11. 15（土）	①423人 ②126人 ③19人 ①児童延べ32人、インバウンド約110人 ②児童16人、観客約60人

夏休み「りょうま工作教室」等	子ども達の夏休みの宿題（自由研究や工作などを応援するとともに、当館や幕末の歴史に興味を持ってもらうために、「子ども学芸員体験」「りょうま工作教室」を企画・実施した。 ①子ども学芸員体験（2回） 当館の学芸員の仕事の体験 ②夏休み「りょうま工作教室」（2回） 対象：小学生 講師：当館の学芸員など 内容：江戸のおもちゃ「ずぼんぼ」を作ろう、土佐和紙で和ノートを作ろう	①R7. 7. 27（日） R7. 8. 3（日） ②R7. 8. 3（日） R7. 8. 24（日）	①5人 4人 ②55人 28人
学習遠足支援事業	- 県内の小学生・中学生・高校生が坂本龍馬や幕末史を知るため、バスを借り上げて来館した学校に対して、その借り上げ費用の一部を助成した。 - より多くの児童・生徒に当館を歴史学習の場として活用してもらえるように、バスの借り上げ料の半額程度（1台当たりの補助上限額4万円）を支援した。	通 年	13校
校外学習支援事業	- 坂本龍馬や幕末史を学ぶための遠足や修学旅行など校外学習の場として、県内をはじめ中四国・関西・関東などから小・中・高等学校等が来館した。 - 来館する児童・生徒には希望に応じて事前に学芸員が坂本龍馬について解説をしたDVDの貸し出しや、ガイド案内を行った。 - 来館時には龍馬の生涯や業績をまとめたパンフレットを全員に配布した上で観覧を行っている。	通 年	47校 2,507人 ＜県内＞ 29校 1,221人 ＜県外＞ 18校 1,286人
館広報誌「飛騰」の発行	年4回発行した。 （館のトピックスやイベント、学芸員の研究要旨・コラム、企画展の紹介 など）	①R7. 4. 1（火） ②R7. 7. 1（火） ③R7. 10. 1（水） ④R8. 1. 1（木・祝）	—
文化講座等への講師派遣	坂本龍馬や土佐の幕末史などについての理解を深めていただくために、学芸員を様々な講演会等の講師として派遣し、坂本龍馬の歴史的役割や、幕末史の意義深さに対するの関心や、さらなる理解を促進した。 ①高知県高坂学園生涯大学 「日本の開国に尽力した男・ジョン万次郎」 ②こども環境学会2025高知大会 「龍馬を育てたこども環境を写真と手紙から読み解く」 ③高知市立中央公民館 いきいきセカンド☆ライフ講座 「土佐藩と京都～半平太ら活躍の前提～」 ④日本電子株式会社JEOL会総会 「戦略家 坂本龍馬」 ⑤高知県高坂学園生涯大学 「日本の開国に尽力した男ジョン万次郎」 ⑥南国市教育委員会高齢者教室 「歴史講座 ～武市半平太～」 ⑦高知市立中央公民館 いきいきセカンド☆ライフ講座 「龍馬の評伝～同時代人の言葉から紐解く龍馬の実像と功績～」 ⑧カードユーザー研究会IBM事務局 「幕末に学ぶ現代のリーダーシップ」	①R7. 5. 22（木） ②R7. 5. 31（土） ③R7. 6. 6（金） ④R7. 7. 3（木） ⑤R7. 7. 4（金） ⑥R7. 9. 9（火） ⑦R7. 10. 24（金） ⑧R7. 11. 7（金）	12件

	⑨第2回 Ryoma Youth Association 「坂本龍馬から学ぶリーダーの条件」 ⑩(一社) 日本包装機械工業会 「坂本龍馬に学ぶ 変革と志」 ⑪(一社) 日本自動車連盟高知支部 「坂本家の秘蔵」 ⑫梶原町立図書館 「坂本龍馬と梶原町」	⑨R7. 11. 23 (日・祝) ⑩R7. 12. 3 (水) ⑪R8. 2. 18 (水) ⑫R8. 2. 22 (日)	
--	---	---	--

カ その他の実施事業

事業名	内 容	実 施 日	参加者
館収蔵資料の入れ替え展示	・館が所蔵する龍馬真筆書簡14点の資料を定期的に入れ替えて更新し、展示の鮮度のキープにより魅力ある展示を行った。 <龍馬真筆書簡> 当館が収蔵する14点の龍馬真筆書簡を2か月ごとに展示替えした。(計6回) ・R7. 4. 1 2点 ・R7. 6. 1 2点 ・R7. 8. 1 2点 ・R7. 10. 1 5点(龍馬月間(11月)に合わせて、数量を増やして展示。) ・R7. 12. 1 2点 ・R8. 2. 1 2点	通年	—
第52回龍馬まつり in 桂浜の協賛	・公益財団法人高知市観光協会が実施する「第52回龍馬まつり in 桂浜」に協賛し、桂浜公園の各事業者等と連携した誘客事業に取り組み、桂浜全体の賑わいづくりの一端を担った。 ・土佐山学舎の生徒による龍馬生誕物語の演劇(11/15) ・りょうまカルタ大会(11/15) ・学芸員レクチャー「歴史のウラがわを発見してみよう！」(11/15～16) ・土佐茶ワークショップ(11/15) ・龍馬の生涯を紹介する紙芝居の朗読(11/15～16) ・龍馬生誕190年企画 ヤナセ杉のバイオリン特別演奏会(11/16) ・学芸員によるクイズ大会(11/16 桂浜公園海のテラスで実施)	R7. 11. 15 (土)～17 (月)	参加者 1,938人 (期間入館者数)
龍馬月間	・坂本龍馬記念館の開館34周年として、11月1日(土)から30日(日)の間を「龍馬月間」として、記念イベントを実施し誘客を促進した。 ・開館記念日 無料開館(11/15) ・真筆書簡の特別展示 ・学芸員による展示解説(土日祝日) ・なりきり龍馬・紋服体験(土日祝日) ・海の見えるカフェ(11/1, 2, 16, 29) ・謎解きクイズ(毎日開催) ・隠れ龍馬を探そう！(毎日開催) (以下、再掲) ・土佐山学舎の生徒による龍馬生誕物語の演劇(11/15) ・りょうまカルタ大会(11/15) ・学芸員レクチャー「歴史のウラがわを発見してみよう！」(11/15～16)	R7. 11. 1 (土)～30 (日)	参加者 13,712人 (期間入館者数)

	・土佐茶ワークショップ（11/15） ・龍馬の生涯を紹介する紙芝居の朗読（11/15～16） ・龍馬生誕190年企画 ヤナセ杉のバイオリン特別演奏会（11/16） ・学芸員によるクイズ大会（11/16 桂浜公園海のテラスで実施）		
ウォーキング・史跡巡り	・県内の史跡を巡り、幕末を中心とする歴史に関心を深めてもらうためのウォーキングツアーを実施した。 ・今年度は、「坂本龍馬生誕190年・ゆかりの地ウォーキングイベント」として、龍馬が生まれ育った街の散策や、実際に足を運んだであろう坂本家墓所や柴巻の田中良助邸などを学芸員とともに巡り、地域の史跡や見所の魅力を再発見した。	R7.12. 7（日）	参加者 15人
その他、誘客促進のためのイベント等の企画・実施	・当館の広報・PRと、県内を含めて新たな客層の誘客を促進するための取り組みを企画・実施した。 ・その際には、桂浜公園内の事業者とも連携しながら公園全体への誘客に取り組んだ。 <坂本龍馬生誕190年企画> ①龍馬へ贈る手紙 来館者が坂本龍馬へのメッセージをしたためたポストカードを10年間預かり、生誕200年の令和17年11月15日（木）まで、館内の「時の階段」に保管。開封後はポストカードの住所に送り返す事業を実施。 ②常設展示室の土佐弁特別音声ガイド 俳優の田村心氏（ミュージカル刀剣乱舞・陸奥守吉行役など）の龍馬役のナレーションで、土佐弁で展示品を紹介する特別音声ガイドを制作し、貸し出す事業を実施。 <シーズナルイベント> ①「龍馬像97th建立物語」展 司馬遼太郎氏のメッセージの特別展示（入交好保氏揮毫）、謎解きクイズ、ワークショップ（オリジナル缶バッジ・キーホルダーづくり） ②りょうま館の夏休み 夏休み工作教室（再掲）、学芸員体験（再掲） 謎解きクイズ、隠れ龍馬を探せ、なりきり龍馬紋服体験 ③龍馬月間（再掲） （前記参照） ④龍馬館のお正月 学芸員解説、福くばり、ワークショップ（干支のキーホルダーづくり） など ⑤高知龍馬マラソン応援企画 マラソンランナーや関係者を優待 ⑥歴史の面白さを学ぼう 学芸員レクチャー、学芸員体験、謎解きクイズ、隠れ龍馬を探せ など ⑦第3回ハマスイとりょうま館のふしぎ体感ツアー 桂浜水族館と当館の学芸員によるガイドツアー	①R7.5.27（火）～11.15（土） ②R7.9.20（土）～R8.3.3（火） ①R7.5.24（土）～25（日） ②R7.7.19（土）～8.31（日） ③R7.11.1（土）～30（日） ④R8.1.2（金）～1.12（月・祝） ⑤R8.2.14（土）～3.31（火） ⑥R8.2.21（土）～23（月・祝） ⑦R8.3.7（土）～8（日）	①493通 （応募者数） ②1,528人 （利用者数） ①1,008人 （期間入館者数） ②20,453人 （期間入館者数） ③13,712人 （期間入館者数） ④2,967人 （期間入館者数） ⑤108人 （優待入館者数） ⑥1,772人 （期間入館者数） ⑦55人 （参加者）

	<ワークショップ「りょうまとアソボウ！マナボウ！」> ①シルクスクリーンでオリジナルTシャツを作ろう ②和紙で飾る風鈴づくり ③和紙で飾る風鈴づくり ④出張絵付け体験 オリジナル絵付皿を作ろう ⑤べんがら染め体験 タオルハンカチと巾着袋を染めてみよう ⑥キラキラキーホルダー作り <歴史を巡るバスツアー> ①「坂本龍馬生誕190年記念！坂本龍馬記念館×クラブツーリズム特別ツアー 幕末土佐・龍馬ゆかりの地 2日間～高知城下から桂浜、芸西、北川村へ～」 ・学芸員とともに、龍馬の評伝展や県内の関係地（芸西村・琴ヶ浜や中岡慎太郎館など）を巡る学芸員帯同の特別ツアー ・催行主体：クラブツーリズム関西テーマ旅行センター ②「坂本龍馬生誕190年・ゆかりの地ウォーキングイベント」（再掲） ・学芸員とともに、龍馬が生まれ育った街の散策や、実際に足を運んだであろう坂本家墓所や柴巻の田中良助邸などを巡る ・催行主体：高知県旅行業協同組合 <その他> ①龍馬に大接近とのセット券販売 秋の龍馬に大接近とのセット券販売を初めて実施 ②トートバック付き入館券 観覧券&190年記念グッズ付きの入館券を販売 ③県内スポーツ団体とのコラボ企画 高知ユナイテッドS Cと共同企画したプレゼントキャンペーンとSC展示を開催 ④モデルコース旅行商品化提案 旅行会社にモデルコース旅行商品の提案と催行 ⑤インバウンド対応 新パンフレット（英語、中国繁体語）の作成 音声ガイドの制作（英語） など	①R7. 6. 29（日） ②R7. 7. 27（日） ③R7. 8. 17（日） ④R7. 9. 14（日） ⑤R8. 2. 22（日） ⑥R8. 3. 22（日） ①R7. 9. 24（水） ～25（木） ②R7. 12. 7（日） ①R7. 10. 11（土） ～11. 24（月・振休） ②R7. 5. 1（木） ～R8. 3. 31（火） ③R7. 12. 6（土） ～R8. 1. 18（日） ④通年 ⑤通年	① 30人 ② 59人 ③ 47人 ④ 39人 ⑤ 51人 ⑥ 52人 計 278人 ① 13人 ② 15人 計 28人 ①4,548枚 （販売数） ②137団体 2,482枚 （販売数） ③13,712人 （期間入館者数） ④89人 （参加者数） ⑤4,711人 （インバウンド入館者数）
広報活動の実施	・「メディア」、「HP、SNS」、「ポスター、チラシ、パンフレット」、「旅行会社」等を活用した広報活動を幅広く行った。 ①県内外の新聞、雑誌、TV、ラジオ等による記事化・ニュース化（関西、中国、四国等） ②デジタル（HP、SNS等）の活用 ・SNSによる情報発信（1～2回／週） ・講演会のYouTube配信（4回） ・YouTube、Google、Insta等によるターゲティング広告（通年） ・InstaインフルエンサーのPR投稿（3人） ③瀬戸内エリアのJR駅（高松駅、岡山駅）でのデジタルサイネージの活用（8月・新規） ④旅行会社へのセールス ・観光説明会（東京、名古屋、大阪、広島、福岡）への参加と現地の旅行会社への訪問セールス ・四国内の旅行会社への訪問セールス ・旅行会社へのメルマガ配信（年2回） など	通年	・HPのPV数 約63万PV／年 ・WEB広告による来館者 来館者計測（一部） 348人 ・団体客数 738団体 16,500人 （R6：696件 14,300人）

(5) 文学館

運営の基本方針に基づき、企画展や教育普及活動等をとおして、ゆかりの作家の顕彰や土佐文学の魅力伝えるとともに、県民の文学への関心を高める取り組みを推進した。

- 企画展は「花咲くモダンデザイン ～大正イマジユリィの世界～」、「原作出版80周年 きかんしゃトーマスの世界展 はたらく機関車たちのおはなし」、「短詩型文学 その魅力」、「怖い文学展 ～高知県立文学館×香美市立美術館～」の4本を開催し、会期中は記念講演会の開催、工作イベントやワークショップの実施、小冊子の発行、担当学芸員による展示解説など、子どもから大人まで楽しめる多彩な取り組みを行った。
- 常設展示室では、収蔵資料を中心にローテーション方式で入れ替えを行い、60数名の顕彰作家等を順次紹介し、高知の文学者と作品の魅力をわかりやすく伝えた。令和7年度は、その中から宮崎夢柳、大町桂月、やなせたかしの3人の作家を取り上げ詳しく紹介した。
- 常設展企画コーナーでは、宿毛出身の叙情歌人、北見志保子の生誕140年を記念する展示を行い、直筆原稿や書簡などの貴重な資料で志保子の歌と生涯を紹介した。
- 寺田寅彦記念室ミニコーナーでは寅彦の絵をテーマに展示を行い、「宮尾文学の世界」では宮尾登美子の蔵書や読書記録をひもとき、宮尾作品をより深く紹介した。
- 教育普及事業では、カルチャーサポーターや高校生サポーターとともに夏休み期間中の児童クラブ等へ出向いて公演を行う出張おはなしキャラバン、年度ごとにテーマを設定し専門家らの講義で深く掘り下げる文学マイスター講座、朗読をとおして文学に親しむ子どもたちを育てる児童生徒文学作品朗読コンクール、市民講座などへの講師派遣など、多彩な年代に応じた教育プログラムを実施した。
- 広報活動では、館報「藤並の森」や年間イベントガイドを発行するとともに、ホームページの内容の充実・利便性の向上、ブログなどの内容を充実し、随時更新を行うことで、最新の情報をタイムリーに提供できるように努めた。
- 令和7年12月23日付で文学館は博物館法の定める博物館として登録された。今後は登録博物館として、これまで以上に顕彰作家の魅力を発信するとともに、貴重な資料の収集・保存・調査研究とその活用、教育普及や県民主体の文学活動支援など、様々な活動を通じて本県の文化の振興と地域の発展に貢献していく。

ア 文学館利用状況

(ア) 展覧会

	入館者(人)	料金(円)	備 考
常 設 展	626	132,640	(入館者内訳) ・ 一般 : 8,168 人 ・ 小中高生 : 5,462 人 ・ 長寿者等 : 4,912 人
企 画 展	17,916	4,292,400	
計	18,542	4,425,040	

(イ) 貸館等

	参加者(人)	料金(円)	備 考
ホール	3,882	476,830	*利用件数: 177 件 (133 件)
茶 室	2,484	395,170	*利用件数: 150 件 (2 件)
計	6,366	872,000	

*件数は貸出区分(午前・午後・全日)でカウント、()内は、免除等使用料無料の件数

*上記件数にはいずれも当館主催利用を含む

イ 企画展等開催事業

(ア) 企画展

企画展名	開催期間	開催日数（実数）	観覧者数
巡回展 花咲くモダンデザイン ～大正イマジュリィの世界～	R7. 4. 5(土)～R7. 6. 15(日)	72日間	3,165人
巡回展 原作出版 80 周年 きかんしゃトーマスの 世界展 はたらく機関車たちのおはなし	R7. 7. 5(土)～ R7. 9. 15(月・祝)	73日間	10,166人
自主企画展 短詩型文学 その魅力	R7. 10. 4(土)～R8. 1. 4(日)	87日間	1,809人
自主企画展 怖い文学展 ～高知県立文学館 × 香美市立美術館～	R8. 1. 17(土)～R8. 3. 22(日)	65日間	2,776人
計		297日間	17,916人

※年末年始休館 12/27～1/1

(イ) 常設展

区 分	テーマ 内 容	会 期
常設展示室	60数名の顕彰作家の中から宮崎夢柳、大町桂月、やなせたかしを取り上げ、作品の魅力等を詳しく紹介した。	通 年
常設展示室 (企画コーナー)	「北見志保子生誕140年～この人をこそわれは恋ふらめ」と題して、「月光」「花のかげ」「珊瑚」の3冊の歌集を中心に展示を行い、志保子の歌と生涯を紹介した。	R7. 4. 1 (火) ↓ R8. 3. 22 (日)
寺田寅彦 ミニ企画コーナー	「寺田寅彦の絵」をテーマに、寅彦の趣味の一つである絵画に焦点を当て展示を行った。	R7. 4. 1 (火) ↓ R8. 3. 22 (日)
宮尾文学の世界	「宮尾登美子の世界 ―宮尾登美子の本棚―」と題し、蔵書や読書記録をひもときながら、宮尾作品の魅力をより深く紹介した。	R7. 4. 1 (火) ↓ R8. 3. 29 (日)

※臨時休館 6/23～25（収蔵庫燻蒸、特別清掃） 12/27～1/1（年末年始）

ウ 教育普及事業

(ア) 企画展開催関連企画

a 講演会、トーク等

企画展名	事業内容
花咲くモダンデザイン ～大正イマジュリィの世界～	記念講演会「大正イマジュリィの魅力」 郡山市立美術館館長 永山 多貴子 氏 R7. 4. 6(日) 37人参加
短詩型文学 その魅力	記念講演会「短歌の魅力を語る」 歌人 岡本 真帆 氏 R7. 12. 7(日) 76人参加
	講演会「俳句、肯定の詩」 俳人 神野 紗希 氏 R8. 1. 4(日) 58人参加

怖い文学展 ～高知県立文学館×香美市立美術館～	アーティストトーク「怖い絵、その魅力」 香美市立美術館館長 都築 房子 氏 R8.1.18(日) 20人参加
	記念講演会「怪談のリアルとフィクション」 作家・エッセイスト 加門 七海 氏 R8.2.8(日) 107人参加
全ての企画展	展覧会担当者による展示解説 企画展開催中の毎週土曜日 *午後1時30分～(30分程度) R7.4.5(土)～R8.3.21(土) 40回 257人参加

b ワークショップ等

企画展名	事業内容
花咲くモダンデザイン ～大正イマジュリィの世界～	・麗しの花 吊るしライト作り R7.5.11(日)、5.31(土)、6.1(日) 65人参加 ・大正クイズ R7.5.3(土・祝)、5.4(日・祝)、5.5(月・祝)、 5.6(火・振休)、6.7(土)、6.8(日) 225人参加 ・大正時代の音色 寅彦の蓄音機実演 R7.6.15(日) 52人参加
原作出版 80 周年 きかんしゃトーマスの世界展 はたらく機関車たちのおはなし	・トーマス絵本のおはなし会 R7.7.6(日)、9.14(日) 119人参加 ・トーマスのえいごであそぼう！ R7.8.10(日)、8.17(日)、8.23(土) 193人参加 ・ソドー島のたからさがし(スタンプラリー) 会期中毎日開催 6,465人参加 ・世界に一つだけ！ トーマスのしかけ絵本をつくろう R7.7.13(日)、8.31(日) 347人参加 ・ソドー島のだいぼうけん(団体プログラム) 25回(19団体) 527人参加
短詩型文学 その魅力	・オリジナル短詩型キーホルダーをつくろう R7.10.12(日)、10.13(月・祝)、12.21(日) 25人参加 ・俳画チャレンジ！ 講師：日本画家 中村 達志 氏 R7.10.26(日) 14人参加 ・初めての吟行、初めての句会 講師：俳人／游・高知県俳句連盟 田村 乙女 氏 R7.11.23(日・祝) 21人参加 ・トキメキを短歌に 講師：歌人／温石・高知県歌人連盟 依光 ゆかり 氏 講師：歌人／高知アララギ・高知県歌人連盟 井上 佳香 氏 R7.11.30(日) 15人参加 ・朗読の会 R7.12.20(土) 59人参加
怖い文学展 ～高知県立文学館×香美市立美術館～	・怪しき猫ども集まり来る！板猫を作ってみない？ R8.2.22(日)、2.23(月・祝) 56人参加 ・怖いクイズ！ R8.3.20(金・祝)、3.21(土)、3.22(日) 240人参加 ・教えて！あなたが体験した怖い話 会期中募集

(イ) 講座等の開催

事業名	回数	参加人数
おはなしキャラバン	毎月 第1土曜日ほか 15回 *定例会12回、定例以外3回	162人
出張おはなしキャラバン	依頼を受けて適時 33回	1,670人
語りと紙芝居の会 定例会	毎月 第2土曜日 11回	184人
朗読の会	毎月 第3土曜日 11回 *朗読講座、本会、サークル回、学生回	463人
文学マイスター講座	毎月 第4土曜日 9回 *4月、8月、12月を除く	442人
近世土佐文学研究会	毎週火曜日 41回	189人
計		3,110人

(ウ) 夏休み子ども企画

行事名	実施日	参加人数
発車オーライ！ ミニSL乗車体験	R7. 8. 3(日)	289人

(エ) 児童生徒文学作品朗読コンクール

参加校	期間	参加人数
県内小中学校 27校	西部会場 R7. 8. 13 (水) 東部会場 R7. 8. 22 (金) 高知会場 R7. 8. 24 (日) ~25 (月) 県審査 R7. 11. 2 (日) *県審査で絵本作家の宮西達也氏をお招きし、 講演会を実施	188人 地区審査65人 県審査21人 観覧者102人

(オ) 市民講座等への講師派遣

講座名	回数	参加人数
高知シルバー大学ほか	R7. 4. 18 (金) ほか 46回	1,981人

(カ) 学校等団体観覧の受け入れ

団体名	回数	参加人数
高知県立高知追手前高等学校ほか	R7. 4. 11 (金) ほか 18回	865人

(キ) 職場体験の受け入れ

学校名	期間	人数
高知県立高知工業高等学校 2年生	R7. 7. 31 (木) ~8. 2 (土) (3日間)	1人

(ク) 博物館実習の受け入れ

大学名	期間	人数
高知大学 人文社会科学部 4年生	R7. 7. 31 (木) ~8. 6 (水) (6日間) ※8. 5 (火) 休み	3人

(ケ) カルチャーサポーターの活動概要

活動内容	登録数※	活動回数	参加延人数
イベント補助	10 名	10 回	16 名
紙芝居普及・読み聞かせ	27 名	45 回	80 名
資料整理	6 名	14 回	14 名
草の根広報	23 名	4 回	92 名
朗読活動	28 名	9 回	34 名
文学散歩	3 名	0 回	0 名
合 計	97 名	82 回	236 名

※ 令和 7 年度末カルチャーサポーター認定者は58名

(コ) 高校生サポーターの活動概要

参加校数	人 数	活 動 内 容
高知県立高知岡豊高等学校ほか 13校	32名	イベント補助42人、展示解説補助23人、 おはなしキャラバン補助24人 *延べ参加者数 89名

(6) 埋蔵文化財センター

受託事業として開発等に伴う埋蔵文化財の発掘調査を行うとともに、指定管理業務として高知県立埋蔵文化財センターの施設管理及び出土文化財保管管理活用事業並びに埋蔵文化財保護推進のための広報普及事業を実施した。

ア 発掘調査受託事業

令和7年度は、国土交通省（高知県から再委託）、高知県及び（公財）土佐山内記念財団から委託を受けて、発掘調査及び整理業務を行った。

国土交通省関係では、安芸道路建設工事に伴う東浜土居遺跡の整理業務を実施した。

県関係では、都市計画道路高知南国線建設工事に伴う若宮ノ東遺跡及び忠兵衛遺跡の発掘・整理業務、志奈弥川改修工事に伴う発掘調査及び整理業務を実施した。

また、史跡高知城跡においては、昨年度に引き続き高知城本丸下の石垣カルテ作成業務を実施した。

（公財）土佐山内記念財団関係では、土佐藩主山内家墓所八代墓地の石垣崩落箇所の整備に伴い、工事施工箇所についての発掘調査を行った。

令和7年度の受託契約事業費は、約1億5千4百万円であった。

令和7年度 埋蔵文化財センター発掘調査事業一覧

事業主体	調査名	受託金額（円）	遺跡名等	調査場所	内容	面積（㎡）
国土交通省	安芸道路	38,940,000	東浜地区 （東浜土居遺跡他）	安芸市東浜	整理	2,997
高知県	都市計画道路高知南国線①	17,116,000	若宮ノ東遺跡 忠兵衛遺跡	南国市篠原	整理	5,852
	都市計画道路高知南国線②	23,991,000	若宮ノ東遺跡 忠兵衛遺跡	南国市篠原	発掘 整理	5,852
	志奈弥川発掘調査	42,900,000	土佐神社西	高知市一宮	発掘	694
	志奈弥川発掘調査 整理作業	12,991,000	土佐神社西	高知市一宮	整理	801
	高知城石垣カルテ	8,701,000	高知城本丸下石垣	高知市丸ノ内	カルテ 作成	254
（公財） 土佐山内記念 財団	土佐藩主山内家墓 所石垣修理発掘調査	10,142,000	土佐藩主山内家 墓所八代墓地	高知市筆山	発掘	22
合 計		154,781,000				16,472

イ 埋蔵文化財センター指定管理事業

(ア) 埋蔵文化財センターの利用状況

利用内容	人数	備考
入館者数	4,217人	大人 3,152人 小人 1,065人
館外利用者数	4,041人	親子考古学教室 363人 出前考古学教室 2,510人 企画展講演会 67人 地域展「香美市の遺跡展」 944人 地域展 講演会 32人 地域展 ワークショップ 13人 地域展 ギャラリートーク 27人 フィールドワーク 85人
利用者総数	8,258人	

(イ) 展示会及び公開講座等

a 埋蔵文化財センター内展示会

展示会	会期	入館者数(人)	備考
企画展Ⅰ	R7. 4. 27(日)～R7. 7. 6(日)	740	高知の遺跡展－居徳遺跡群－
巡回展	R7. 7. 20(日)～R7. 9. 15(月・祝)	1,300	四国地区埋蔵文化財センター 発掘へんろ展「四国を掘る－墳墓－」
企画展Ⅱ	R7. 10. 12(日)～R8. 3. 31(火)	2,074	－土佐のまほろば新発見－ 若宮ノ東遺跡
	その他の期間の入館者	103	
計		4,217	

b 埋蔵文化財センター外展示会

展示会	会期	入館者数(人)	備考
地域展	R8. 1. 17(土)～R8. 2. 1(日)	944	続・香美市の遺跡展 (香美市立図書館かみーる)

c 展示報告会・ギャラリートーク

内容	実施日	参加人員(人)	備考
第1・2回ギャラリートーク	R7. 4. 29(火・祝)	33	企画展Ⅰ
第1回展示報告会	R7. 6. 1(日)	29	〃
第3・4回ギャラリートーク	R7. 7. 21(月・祝)	34	巡回展
第2回展示報告会	R7. 9. 7(日)	37	〃
第5・6回ギャラリートーク	R7. 10. 12(日)	26	企画展Ⅱ
第3回展示報告会	R8. 1. 12(月・祝)	31	〃
第7回ギャラリートーク	R8. 1. 18(日)	27	地域展
第8・9回ギャラリートーク	R8. 3. 1(日)	7	企画展Ⅱ
計		224	

d 展示関連企画

内容	実施日	参加人員 (人)	講師	会場
企画展Ⅱ 講演会 「漢字文化の東遷と 若宮ノ東遺跡」	R7. 11. 2(日)	67	早稲田大学文学学術院 教授 田中 史生氏	南国市地域交流セン ターMIARE!
地域展 講演会 「香美郡の古代」	R8. 1. 25(日)	32	元埋蔵文化財センター 前田 樺氏	香美市立中央公民館
地域展 ワークショッ プ (勾玉づくり)	R8. 1. 25(日)	13	—	香美市立中央公民館
計		112		

(ウ) 公開講座

a 考古学のいろは

講座内容	実施日	参加人員 (人)	備考
高知の弥生時代の始まり	R7. 6. 8(日)	25	埋蔵文化財センター

b 高知の発掘最前線

講座内容	実施日	参加人員 (人)	備考
東浜土居遺跡 (安芸市)	R7. 5. 25(日)	30	埋蔵文化財センター
忠兵衛遺跡 (南国市)	R7. 10. 13(月・祝)	26	〃
計		56	

c 考古学研究の世界

内容	実施日	参加人員 (人)	備考
土佐古代の土器	R8. 2. 15(日)	17	埋蔵文化財センター

d フィールドワーク

内容	実施日	参加人員 (人)	備考
史跡ツアー 「国史跡 明見山古墳」 (愛媛県今治市)	R7. 6. 22(日)	33	バスツアー 現地ガイド: 今治市文化振興 課学芸員
高知の遺跡探訪 「高柳土居城跡・原遺跡ほ か」(香美市)	R7. 11. 16(日)	18	現地集合
土佐の山城歩き 「朝倉城跡」(高知市)	R7. 12. 14(日)	34	現地集合
計		85	

e 古代ものづくり体験教室(ガラス勾玉づくり・勾玉づくり・銅鏡づくり・土器づくり等)

回数	実施日	参加人員 (人)	備考
第①回	R7. 5. 11(日)	16	午後1回開催
第2・3回	R7. 5. 18(日)	14	午前・午後2回開催
第4・5回	R7. 7. 6(日)	65	〃
第6・7回	R7. 10. 26(日)	53	〃
第8・9回	R7. 11. 9(日)	23	〃
第10・11回	R7. 12. 21(日)	28	〃
	R8. 2. 8(日)	—	強風のため当日中止
第12・13回	R8. 2. 23(月・祝)	22	午前・午後2回開催
第14・15回	R8. 3. 8(日)	29	〃
第16・17回	R8. 3. 20(金・祝)	22	〃
計		272	

f 親子考古学教室(火起こし・勾玉づくり等)

回数	実施日	参加人員(人)	回数	実施日	参加人員(人)
第1・2回	R7. 7. 19(土)	61	第17・18回	R7. 8. 11(月・祝)	66
第3・4回	R7. 7. 20(日)	63	第19・20回	R7. 8. 14(木)	62
第5・6回	R7. 7. 24(木)	55	第21・22回	R7. 8. 17(日)	61
第7・8回	R7. 7. 27(日)	70	第23・24回	R7. 8. 20(水)	60
第9・10回	R7. 7. 30(水)	69	第25・26回	R7. 8. 24(日)	50
第11・12回	R7. 8. 3(日)	68	第27・28回	R7. 8. 27(水)	52
第13・14回	R7. 8. 6(水)	72	第29・30回	R7. 8. 31(日)	66
第15・16回	R7. 8. 10(日)	70	第31・32回	R7. 9. 15(月・祝)	53
計					998

g まいぶんセンターまつり

内容	実施日	参加人員 (人)	備考
ものづくり体験教室、火起こし体験、バックヤードツアーと展示解説等	R7. 11. 30(日)	436	

(エ) 学校・団体対象事業

a 出前考古学教室

実施期間		実施回数	内 訳			参加人員(人)
			学校授業	学校関係行事	その他団体	
前期	R7. 4. 3(木)～R7. 8. 23(土)	57	56回 (55校)	1回 (1校)	0回	1,993
後期	R7. 9. 8(月)～R8. 3. 22(日)	15	12回 (12校)	2回 (2校)	1回	517
計		72	68回 (67校)	3回 (3校)	1回	2,510

b 団体見学

団体名	見学日	参加人員 (人)	内 訳		内 容
			大人	小人	
香美市立物部地区公民館	R7. 5. 16(金)	13	13	0	遺跡学習・館内見学
高知シルバー大学	R7. 5. 16(金)	28	28	0	展示・館内見学
高知考古学研究会	R7. 7. 21(月・祝)	24	23	1	展示見学
子どもサポートセンター ワクトレあさくら	R7. 7. 22(火)	12	4	8	勾玉・火起こし
高知県歴史教育者協議会	R7. 7. 26(土)	5	5	0	展示・館内見学
放課後等デイサービス ポルカ	R7. 7. 29(火)	13	4	9	勾玉
放課後等デイサービス すきっぷ こうなん	R7. 8. 21(木)	11	3	8	勾玉
南国市広報委員会	R7. 8. 22(金)	5	5	0	展示・館内見学・ 火起こし
虹の橋	R7. 8. 25(月)	17	3	14	勾玉・火起こし
放課後等デイサービス ジャンプ南国	R7. 8. 28(木)	19	5	14	勾玉・火起こし
南国市社会福祉協議会	R7. 9. 10(水)	9	9	0	編布
高知市特別支援学校 高等部	R7. 9. 11(木)	24	11	13	勾玉
土佐市立高岡第二小学校	R7. 10. 31(金)	40	5	35	展示・館内見学・勾玉
全国埋蔵文化財 法人連絡協議会	R7. 11. 7(金)	65	65	0	展示・館内見学
奈半利町社会福祉協議会	R7. 11. 7(金)	6	6	0	展示見学
奈半利町社会福祉協議会	R7. 11. 14(金)	13	13	0	展示見学
奈半利町社会福祉協議会	R7. 11. 19(水)	8	8	0	展示見学
いの町立伊野南小学校	R7. 11. 21(金)	30	3	27	勾玉
日東浅口トラベル	R7. 11. 23(日・祝)	8	8	0	展示見学
篠原子ども会	R7. 12. 7(日)	21	9	12	勾玉
おひさまキッズ南国 ごめん事業所	R7. 12. 26(金)	11	4	7	勾玉
南国市社会福祉協議会	R8. 2. 25(水)	7	7	0	編布
香南市立佐古小学校	R8. 3. 13(金)	54	3	51	見学・勾玉・火起こし
高知考古学研究会	R8. 3. 28(土)	15	15	0	施設利用
計		458	259	199	

(オ) 職場体験受入

体験内容	受入校名	受入人員 (人)	実施期間
整理作業(展示・洗浄・注記・図書/収蔵庫整理・デジタルトレース等)	鷹ヶ池中学校	2	R7. 4. 23(水)～4. 25(金)
発掘調査、整理作業(洗浄・注記・収蔵庫整理等)	野市中学校	1	R7. 6. 26(木)～6. 27(金)
計		3	

(カ) 講師等派遣

派遣内容	実施日	講師	場所
埋蔵文化財の発掘調査等の指導 (南国市)	R7. 4. 1(火)～ R8. 3. 31(火)	吉成 承三	南国市役所立田事務所
高知シルバー大学 「居徳遺跡群について」講演講師	R7. 5. 2(金)	筒井 三菜	高知県立文学館
令和7年度史跡高知城跡整備計画推進委 員会(石垣部会)オブザーバー	R7. 6. 4(水)	吉成 承三	高知城歴史博物館
高知市立中央公民館「いきいきセカンド ☆ライフ講座」発掘調査からみえる高知 の縄文人」講演講師	R7. 7. 4(金)	坂本 裕一	高知市文化プラザかるぼーと 高知市立中央公民館
佐川町新転入教員夏季研修会講師(不 動ヶ岩屋洞窟他町内フィールドワー ク)	R7. 8. 1(金)	池澤 俊幸	佐川町立図書館さくと
南国市の地域資源を学ぶ会講義 「若宮ノ東遺跡について」講師	R7. 9. 2(火)	吉成 承三	後免町防災コミュニティー センター
高知県高坂学園生涯大学講義 「高知県の縄文時代」講師	R7. 9. 19(金)	山下 英雄	高知市東部健康福祉センター
令和7年度史跡高知城跡整備計画推進委 員会(第2回石垣部会)オブザーバー	R7. 10. 30(木)	吉成 承三	高知城歴史博物館
よさこい高知文化祭2026に向けた遺跡展 示会についての指導・助言(本山町)	R8. 1. 30(金) R8. 2. 12(木) R8. 2. 18(水) R8. 2. 26(木)	坂本 裕一	本山町プラチナセンター